

令和8年度（令和8年10月入学含む）
大学院博士前期課程入学者選抜学力試験（日本語）

令和8年2月4日

受験番号		氏名	
------	--	----	--

※解答はこの問題用紙に記入すること。書ききれない場合は、裏面に記入すること。

I 解答欄の（ ）の単語を、文に合うように形を変えて、_____の上書きなさい。（配点10点）

① 弟は一度（言い出す）_____ら、（絶対だ）_____意思を曲げない。

② （留学する）_____予定なら、異文化理解に対する準備を（怠る）_____ことだ。

③ 彼女は最近、仕事が（忙しい）_____、食事をする暇がない。

II _____に表現を補い、文を完成させなさい。（配点20点）

① 科学技術が社会を便利にする一方で、_____。

② 努力が必ず報われるとは限らないが、_____。

③ 説明を聞いただけでは理解できず、_____。

④ 価値観は人それぞれだとはいえ、_____。

⑤ 予想外の結果ではあったものの、_____。

*採点	
-----	--

令和8年度（令和8年10月入学含む）
大学院博士前期課程入学者選抜学力試験問題（日本語）

令和8年2月4日

受験番号		氏名	
------	--	----	--

※解答はこの問題用紙に記入すること。

Ⅲ 次の文章を読んで、1～3の質問に答えなさい。

この部分については、著作権の関係により、公開できません。

（日経電子版 2026年1月9日付配信記事 「老いを制御、長すぎる人生は幸せか α 世代の過半は寿命100歳超に」を一部改変して作成）

1. 本文で下線が引いてある漢字の読み方を、ひらがなで書きなさい。

(配点 10 点)

①		②		③		④		⑤	
細	胞	寿	命	限	界	抑	制	世	代

2. 以下の①～⑩について、本文の内容と合うものには (○)、合わないものには (×) を書きなさい。

(配点 20 点)

- ① 港区のオフィスビルでは、バイオ3Dプリンターを使って人の細胞が印刷されている。 ()
- ② サイフューズは現在すでに人間の臓器移植を一般向けに実施している。 ()
- ③ 人類の寿命の限界は、今後も必ず 120 歳を超えないと断定されている。 ()
- ④ α 世代は、人類が老いを制御する「不老社会」を生きる最初の世代になるとされている。 ()
- ⑤ 日本経済新聞の調査では、α 世代の多くが 120 歳以上まで生きたいと考えている。 ()
- ⑥ 現在の社会制度は、寿命が大きく延びることを前提として設計されている。 ()
- ⑦ 国連の予測では、2100 年には日本人男性より女性の平均寿命の方が長い。 ()
- ⑧ 健康寿命と平均寿命の差は、医療財政を圧迫する要因の一つになっている。 ()
- ⑨ 健康寿命が 1 年延びることによる経済的価値は、GDP の 1%未満とされている。 ()
- ⑩ 多くの病気に関わるとされる老化細胞を除去できれば、健康寿命が延びると考えられる。 ()

3. 本文の波線部「不老社会の恩恵を α 世代が享受し、安心して幸せに生きるためには、今から改革に取り組む覚悟が私たち大人に求められている」と述べられる理由について、本文中の言葉を使い、具体的に 50 字以上 60 字以内でまとめて書きなさい。

(配点 10 点)

* 採 点	
-------------	--

